

令和4年度長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】実施要項

- 1 目的 弁論を通じて人格を錬磨し、社会や文化の発展に貢献できるよう、県下の高校生を対象として、言論発表の場を与え、知性の向上と豊かな教養の育成を図り、生徒同士の親睦と相互理解を深めることを目的とします。
- 2 日時 令和4年11月2日(水) 10:00～16:20
- 3 会場 アルカスSASEBO 中ホール
- 4 主催 長崎県高等学校文化連盟
- 5 主管 長崎県高等学校文化連盟弁論専門部
- 6 参加規定 各高等学校で推薦された生徒。1校につき2名以内。
〈別紙1〉『個人情報に関する承諾書』に弁士・保護者の署名が必要です。
- 7 発表規定 (1) 演題自由。(ただし、大会の趣旨に沿ったものであること)
他の弁論大会等で発表した演題も可とする。ただし、前年度のものは不可とする。
(2) 発表時間は、6分以上～7分以内。
(3) マイクは使用する。
- 8 発表順序 抽選によって決定します。
- 9 審査員 主催者が委嘱した7名で構成します。
- 10 審査規定 (1) 7人の審査委員が100点満点(論旨60点・表現40点)で採点します。
なお、6分未満、7分超過の場合は、5秒毎に3点減点します。
(2) 最高点、最低点をカットした5人分の得点の和が大きい順に順位を出します。
(3) 最高順位、最低順位をカットした5人分の順位の和が小さい順に順位を出します。
(4) 上記(2)(3)の和が小さい順に総合順位を決めます。
(5) 同点の場合は、7人分の論旨の合計点が高い方を上位とします。
(6) 論旨の合計点が同点の場合は、審査員の合議により決定します。
- 11 審査基準 〈別紙3〉の審査用紙(実際に大会で審査員が使用するもの)を参考にしてください。なお、原稿を覚えていない場合は評価が低くなります。十分に練習を重ね、完全に暗唱した上で大会に臨むことをおすすめします。
- 12 表彰 最優秀賞1名、優秀賞2名、優良賞3名、特別賞1名(基準弁士)。
また、上位入賞者については、下記の大会の長崎県代表として選出します。
ただし、いずれも代表者は1校につき1名とします。
(1) 第6回全九州高等学校総合文化祭佐賀大会弁論部門
日時 令和4年12月9日(金)～12月10日(土)
会場 「アバンセ」佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター
(2) 第47回全国高等学校総合文化祭かごしま総文2023弁論部門
日時 令和5年8月2日(水)～8月3日(木)
会場 サンエールかごしま

13 長崎県代表の選出規定

(1) 九州大会

県大会の上位3名。ただし、代表弁士は1校につき1名とします。

(2) 全国大会

A代表…県大会の最優秀賞受賞者1名。ただし、最優秀賞受賞者が3年生の場合は、1・2年生の中での最高順位者をA代表に選出します。

B代表…A代表を除いて、12月の九州大会で成績が上位の者1名。

九州大会出場者に1・2年生がいない場合、県大会での1・2年生の次上位者がB代表となります。

14 参加申込 (1) 〈別紙1〉に必要事項を記入し、承諾書については弁士・保護者本人の署名の上、事務局(青雲高校田中)宛にメールで送付してください。2名出場する場合は、〈別紙1〉をコピーして作成してください。

(2) 〈別紙2〉をもとに作成した弁論原稿をメールで送付してください。

申込締め切り：**令和4年9月30日(金)必着とします。**

15 大会日程

受付	9:00~9:30	(30分)
開会式	10:00~10:15	(15分)
基準弁論	10:15~10:22	(7分)
休憩(審査基準確認)	10:22~10:32	(10分)
弁論(1) 1~6	10:40~11:28	(48分)
弁論(2) 7~12	11:40~12:28	(48分)
昼食・休憩	12:28~13:28	(60分)
弁論(3) 13~18	13:30~14:18	(48分)
弁論(4) 19~24	14:30~15:18	(48分)
休憩兼審議	15:18~15:48	(30分)
閉会式	15:50~16:20	(30分)

* 出場弁士の数、その他の事情によって、予定時刻は大幅に変わります。
あくまで目安としてお考えください。

16 大会参加時の注意事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため【別紙4】のとおりとします。

17 諸会議

次のとおり行います。

(1) 大会役員打ち合わせ 8:30~9:00 (30分)

(2) 引率教員打ち合わせ 9:30~9:35 (5分)

18 部門事務局

【原稿郵送・データ送信先・問い合わせ先】

〒851-2197 西彼杵郡時津町左底郷245-2

青雲高等学校内

長崎県高等学校文化連盟弁論専門部委員長 田中哲広

TEL 095-882-0678

FAX 095-882-0759

E-mail tetsuhiro_tanaka2010@seiun-jh.ed.jp

<別紙1> (2名出場予定の学校は要コピー)

受付日	
-----	--

※上記の欄は記入不要です。

令和4年度長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】

参加申込用紙

令和4年 ____月 ____日

長崎県高等学校文化連盟弁論専門部
専門部長 中嶋将晴 様

_____高等学校

校 長 _____

引率教諭 _____

引率教諭のメールアドレス _____

指導教諭 _____

下記の生徒を本校の代表として出場させます。

フリガナ	学年・性別	男 年 女	校内推薦順 番目
弁士氏名			

※2名の場合。

演 題

※副題がある場合でも27文字以内でお願いします。

個人情報及び著作物の取り扱いに関する承諾書

令和4年 ____月 ____日

長崎県高等学校文化連盟会長
平山啓一 様
長崎県高等学校文化連盟弁論専門部長
中嶋将晴 様

私(弁士)は、長崎県高等学校文化連盟が主催する、「令和4年度長崎県高等学校総合文化祭弁論部門」に出場するにあたり、長崎県高等学校文化連盟の定める個人情報保護法及び肖像権等に関する以下の項目について承諾いたします。

記

- 私の氏名、学校名、学年等の個人情報、及び写真・映像が、全国、九州及び長崎県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、連盟が認めた範囲内で制作した各種印刷物や映像、会場内の放送、インターネット上、掲載、発信及び放映される場合があること。
- 全国、九州及び長崎県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、大会の参加に関係する私の弁論原稿・弁論内容等の全部または一部が、長崎県高等学校文化連盟が許可した範囲で記録・複製され、各種印刷物及びインターネット上に掲載、あるいは連盟が認めた報道機関の記事や番組等で放映、掲載、紹介される場合があること。

弁士氏名 _____

保護者等氏名 _____

<別紙2>

長崎県高等学校総合文化祭弁論部門
弁論原稿作成要領

(原稿作成イメージ)

- 1 用紙 A4タテ
- 2 文字組 ヨコ書き
- 3 字の大きさ 9ポイント
- 4 字数行数 特に定めません
- 5 字間 1% 行間 61%
- 6 マージン 上下左右最低20mm
- 7 (右:作成イメージ)
 - 1行目 空ける
 - 2行目 演題 13ポイントで中央寄せ
 - 3行目 空ける
 - 4行目 学校名 学年 氏名 右寄せ
 - 5行目 空ける
 - 6行目 本文

(1行空ける)
演 題
(1行空ける)
〇〇高等学校 〇年 氏名
(1行空ける)
本
文.....
.....

8 留意点

- (1) 弁論原稿は、必ずA4サイズ1枚に収めてください。
- (2) 弁論原稿データファイルは「一太郎」か「Word」で作成してください。
- (3) データファイル名は” 〇〇高校(弁士氏名). (拡張子)” としてください。
- (4) 上記の書式でA4、1枚に収まらない場合は、ポイント、行数を変えて収めてください。
- (5) データファイル送付は、添付ファイルとして以下のアドレスへのメール送付してください。

弁論専門部 アドレス: tetsuhiro_tanaka2010@seiun-jh.ed.jp
(すべて半角小文字)

なお、メールの場合、送付者がわかるようにしてください。

9 原稿及び演題について

- (1) 原稿集は、大会当日に配布するよう準備しています。誤字・脱字等の校正は、各校でお願いします。事務局では原則行いません。よく見直して提出してください。
- (2) 発表原稿は、原稿集と一字一句同じである必要はありません。原稿提出後に、変更することがあってもかまいません。ただし、演題は、変更できません。
- (3) 演題は、申込用紙に記載してあるとおりとします。また、九州大会への原稿提出は、弁論専門部事務局が一括して九州大会事務局へ送ります。
したがって、演題に関しては、よくよく吟味をした上で提出してください。

〈別紙3〉 このような審査基準で審査をします。参考にしてください。

審 査 用 紙

弁士番号		演 題				
		学校名				
		氏 名				
観 点		よい	普通	わるい	小計	
論旨 60点	A	話題のとらえ方 (10点) 趣旨に沿っていて具体的で魅力があるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	点
	B	構成・内容 (40点) 1…分かりやすい構成で筋が通っているか 2…具体例が適切であるか 3…強調するところがはっきりしているか 4…材料が豊富で生かされているか 5…発表が自分のものになっているか 6…感銘するところや訴えるものがあるか 7…結論が明快でよくわかるか	40 39 38 37 36 35	34 33 32 31 30 29 28 27 26	25 24 23 22 21 20	
	C	演題 (10点) 論旨をよく表現しているか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
表現 40点	A	抑揚や声の高低, 強弱 (10点) 適当であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	点
	B	発声 (10点) 正しく, 明瞭であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
	C	速さ, 間の置き方 (10点) 適当であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
	D	姿勢・態度 (10点) 1 視線…聞き手をよく見ているか 2 姿勢…聴衆を前に, マナーを心得た姿勢であるか 3 動作…自然で内容をよく表現し, ジェスチャーや表現はよいか 4 外観…落ち着きと熱意があるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
合 計 得 点		点				

※。制限時間の過不足による減点は、集計段階で事務局が行います。減点しないでください

※閉会式終了後、生徒本人へ渡します。何かアドバイス等があればお願いします。

講 評	審査員
-----	-----

参加生徒・引率者の皆様へ

(部門大会参加にあたって)

【別紙4】

○ 大会参加にあたっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- (1) 体調を十分に整えて参加してください。
- (2) 「熱中症」と「食中毒」に十分注意してください。
- (3) 救護所に内服薬は置いていません。参加者は、日頃服用している常備薬を必ず持参してください。
- (4) 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください（特にアレルギー、心臓疾患等の体質・症状など）。また、大会期間中は、集合時や宿泊を伴う場合の朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- (5) 医療機関での受診費用は本人負担です。なお、健康保険証がない場合は、原則として医療費全額が実費負担となります。
- (6) 感染症（インフルエンザ、コロナウイルス、麻疹など）の予防のため、マスクを着用し、屋外から宿舎に戻った時や飲食の前に手洗い・うがいを行いましょう。
主催者より下記チェックリストの提出を求められた場合は、正確に記入し、大会当日に顧問の先生に提出してください。また、感染症の疑いがある場合は、直ちに引率者に相談し、適切な対応をとってください。

2 貴重品・手荷物は各自の責任で管理してください。

3 自然災害に備えましょう。

- (1) 参加者及び引率者は、注意報、警報等の気象情報について、テレビ、ラジオ、携帯電話で早めに把握してください。
- (2) 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。詳しくは、各電話会社に確認してください。
①災害用伝言板サービス(携帯電話)が、携帯電話会社各社より提供されています。
②災害用伝言ダイヤル「171」(一般電話、公衆電話、携帯電話)
NTTより提供されています。URL:<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

・・・・・・・・・・・・・・・・ キ リ ト リ ・・・・・・・・・・・・・・・・

大会参加生徒・引率者 大会当日提出用 新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト (生徒→顧問→専門部)

①発熱があり検温の結果、37.5℃以上の熱がある	□いいえ 朝の体温 (. ℃)
②咳がでる・咽頭痛などの症状がある	□いいえ
③新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある	□いいえ
④過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある	□いいえ

_____ 高等学校 年 氏名 _____